

# こんなときには・・・ 地方拠点強化税制を 活用できます！

- ✓ 東京にある事務所を地方に移転したい！
- ✓ 災害対策のため、本社機能を分散化したい！
- ✓ 地方にある事務所の建物を増築したい！
- ✓ 地方にある事務所の雇用を増やしたい！
- ✓ 効率化のため、地方に研究所を集約したい！



設備投資額や雇用増加数に応じて、  
税制優遇を受けられます (※) ！

詳細は裏面をチェック ✓

※事前に各都道府県の認定を受ける等、一定の要件を満たす必要があります。



内閣府地方創生推進事務局

## 地方拠点強化税制

### 地方拠点強化税制とは？

企業が**本社機能**の全部/一部を、

- ✓ **東京23区**から**地方に移転**する場合、
- ✓ **地方で拡充/東京23区以外**から**地方に移転**する場合、**オフィス減税**や**雇用促進税制**の適用を受けることができます。

※ 都道府県から、一定の条件を満たす**事業計画の認定**を受けた企業が対象

## オフィス減税

### オフィス減税とは？

地方で**本社機能を有する施設**を**新設/増設**する場合に、**建物等の取得価額**に応じて、**特別償却/税額控除**を受けられます。

- ✓ 対象となる施設：**事務所、研究所、研修所**（※工場や店舗は対象外）  
※ 業種の指定はありませんが、営業や製造部門など特定部門の事務所は対象外
- 東京23区から地方へ移転する場合（移転型事業）  
特別償却：**25%** or 税額控除：**7%**
- 地方で拡充する場合/東京23区以外から地方へ移転する場合（拡充型事業）  
特別償却：**15%** or 税額控除：**4%**

## 雇用促進税制

### 雇用促進税制とは？

地方で**新たに従業員を雇い入れる**場合などに、その**増加数**に応じて、**税額控除**を受けられます。

- ✓ 対象となる従業員：  
地方で**新たに雇用**、または**地方に転勤**した従業員（※正規雇用）  
※ 原則として、**企業全体で増加した従業員数**が上限
- 移転型事業  
初年度の税額控除：一人当たり、最大 **90万円**  
3年間の適用期間における税額控除：一人当たり、最大 **170万円**  
このうち、最大 **120万円**は、**オフィス減税と併用可能**
- 拡充型事業  
初年度の税額控除：一人当たり、最大 **30万円**

※ 税額控除額は、要件によって異なります。詳細は担当部局までお問い合わせください

<詳細な要件、ご不明な点、ご相談などについては、担当部局までお問い合わせを！>

### お問合せ先

※令和2年7月20日付で一部変更

(地方拠点強化税制全般・オフィス減税)

**03-3501-1697**

内閣府 地方創生推進事務局  
(経済産業省 地域経済活性化戦略室内)

(雇用促進税制)

**03-3502-6770**

内閣府 地方創生推進事務局  
(厚生労働省 雇用政策課内)

<その他、都道府県で独自の支援制度を設けている場合がありますので、各都道府県にもお問合せください！>